

湊川相野学園 ニュース

発行:2021年10月

No.83

ひとを育て、ともに歩んで100周年



湊川短期大学「対面授業開始」

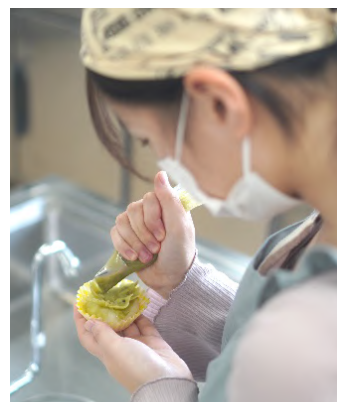
緊急事態宣言中は講義系の授業は遠隔授業で、演習系の授業は延期としていましたが、緊急事態宣言の解除を受けて、感染防止策をとりながらですが対面授業を開始しました。

人間生活学科・田和准教授の授業「クッキングⅡ」におじゃましています。甘いものをお供にお茶をのみながらゆっくり・・・という季節になってきました。

さて、甘いものと言えば“おはぎ”です。左上側の写真は普通の“おはぎ”ですが、“抹茶のあん”を、息を止めながら慎重に慎重に絞り出してお花の形にして出来上がったのがその下の“花のおはぎ”です。かわいいパッケージに入れると更にグレードアップして見えますが、このパッケージのデザインも学生が手掛けたものです(食べ物だけでなく器についても学びます)。

完成した“おはぎ”はそれぞれ制作した学生のお腹におさまってしまいました。

対面授業が始まり、感染リスクを考慮しながらではありますが、学生と直接向き合って指導ができることをうれしく思う毎日です。



三田松聖高等学校「学年別体育祭開催」

10月19、21、26日に本校総合グラウンドにて学年別体育祭が行われました。本来6月に実施する「松聖祭」の代替行事として、コロナ禍である現状を鑑み、昨年同様に、学年別、プログラム縮小、無観客などの対策をとった実施となりました。

1年生は高校生になって初めての学校行事となり、クラスでの親交を深めました。2年生は、一人一人がクラスのために取り組んでいる姿が印象的でした。

3年生にとっては最後の体育祭となりましたが、当日を迎えるまでTシャツの作成やクラス旗の作成など、放課後に作成している姿がありました。各学年思い出深い一日となりました。

また、保護者が対象のZoomでのライブ配信を行いました。多くの視聴をしていただきありがとうございました。



附属北摂中央幼稚園「芋ほり」

10月20日小春日和の中、波豆川地区で年中組が芋掘りを行いました。

保護者のお手伝いもあり、鳴門金時、紅はるか、安納芋の3種類の芋を収穫しました。農村地域とニュータウンの幼稚園の交流事業として始めて今年で6年目。コスモス畑も綺麗に咲き、秋の一日を楽しむことができました。

